

第3次永平寺町地域福祉活動計画

# みんなと笑顔でたのしく生きるまち

期間：令和8年度～令和12年度



## はじめに

昨今、少子高齢化や核家族化の波は加速し、単身世帯の増加とともに、かつて当たり前であった「近所同士の助け合い」や「住民のつながり」が希薄化するなど、地域社会を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。抱える悩みも、制度の隙間にあるような複雑で多種多様なものへと変化してまいりました。

このような時代だからこそ、「誰もが地域で自分らしく暮らし続けられる社会」いわゆる「地域共生社会」の実現が、今まさに求められています。

当会ではこれまで、行政が策定する「永平寺町地域福祉計画」と車の両輪のように手を取り合い、類似ある理念の下で活動を続けてまいりました。このたび策定いたしました「第3次永平寺町地域福祉活動計画」は、引き続き「第2次永平寺町地域福祉活動計画」をベースに、対面でのインタビュー方式による聞き取りアンケートの評価をもととし、類似した項目を統合するなど最適化し形にしたものです。

基本理念に掲げた「みんなと笑顔でたのしく生きるまち」

この言葉には、永平寺町に住む誰もが、住み慣れたこの場所で役割を持ち、共に笑い、共に支え合える地域を作りたいという意味を込めています。九頭竜川の流れが絶えることなく大地を潤すように、社協の活動もまた、地域の隅々にまで温かな明かりを灯し続けられるよう、皆様と共に歩みを進めてまいります。

結びに、本計画の策定にあたり多大なるご指導とご協力を賜りました関係各位、ならびに貴重なご意見をくださいました住民の皆様へ、心より深く感謝申し上げます。

令和8年3月

社会福祉法人 永平寺町社会福祉協議会  
会長 吉田 謙治



小中学生に自分の楽しいことを絵に描いてもらいました。

## 地域福祉活動計画について

### 1 地域福祉とは

地域福祉とは、住み慣れた地域でみんなが安心して暮らせるよう、人と人とのつながりを大切にし、お互いに「ありがとう」と感謝し合える関係やその仕組みをつくっていくことです。



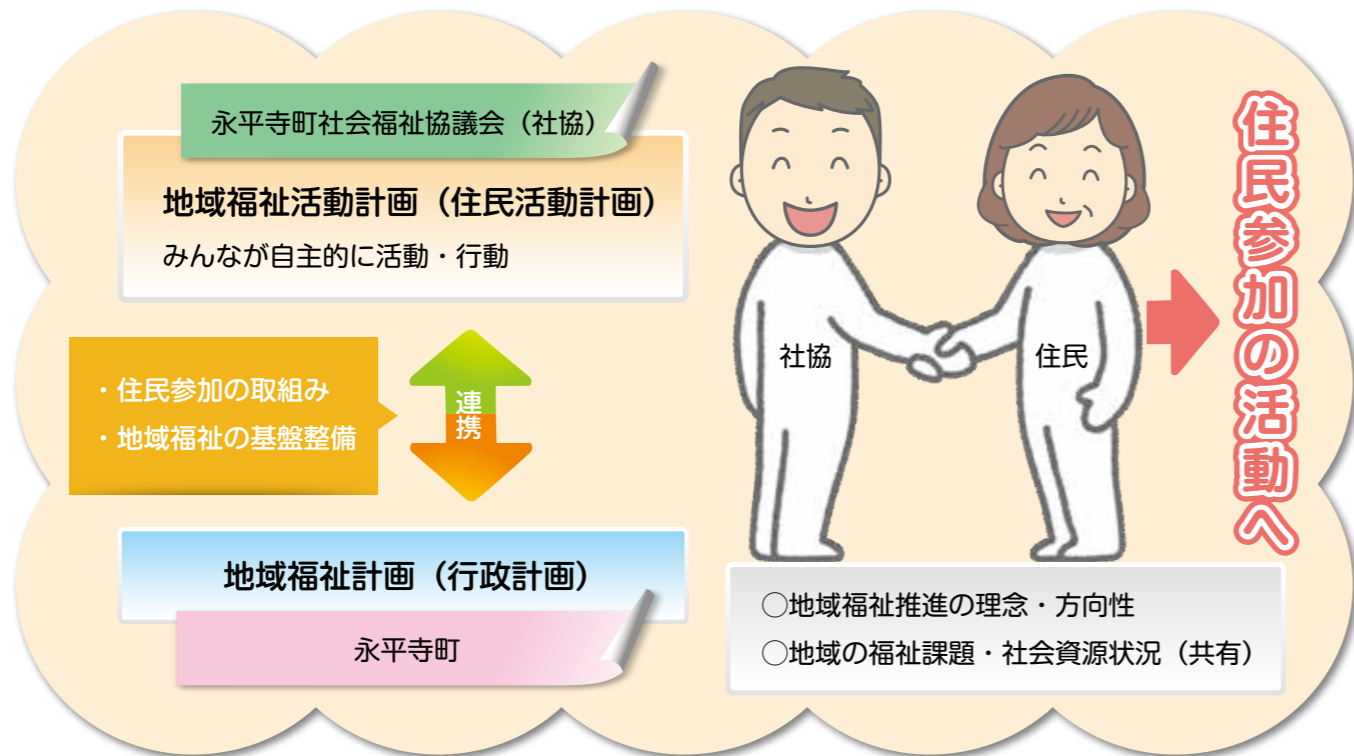
### 2 地域福祉活動 計画とは

「地域福祉活動計画」は、自分たちが住んでいるところを、みんなが幸せになれるよう、また住みやすくしていくために何をしたらよいかを表したものです。



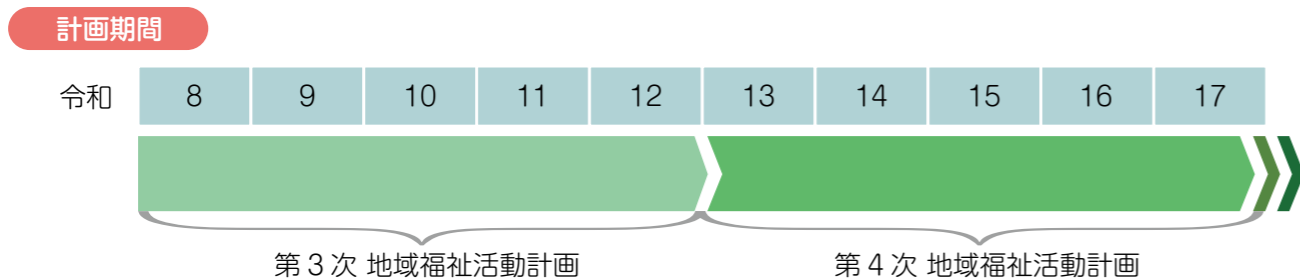
### 3 地域福祉活動計画の性格

社会福祉協議会が行政や地域住民、事業所、企業等とそれぞれの役割を明確にしたうえで連携を強化し、永平寺町において、住民が互いに支え合い、助け合うような関係づくりを進め「住民みんなが安心していきいきと暮らせる地域社会の実現」を目指します!!



### 4 計画期間

5年間（令和8年度～令和12年度）を計画期間として策定します。



### 5 みんなの困りごと

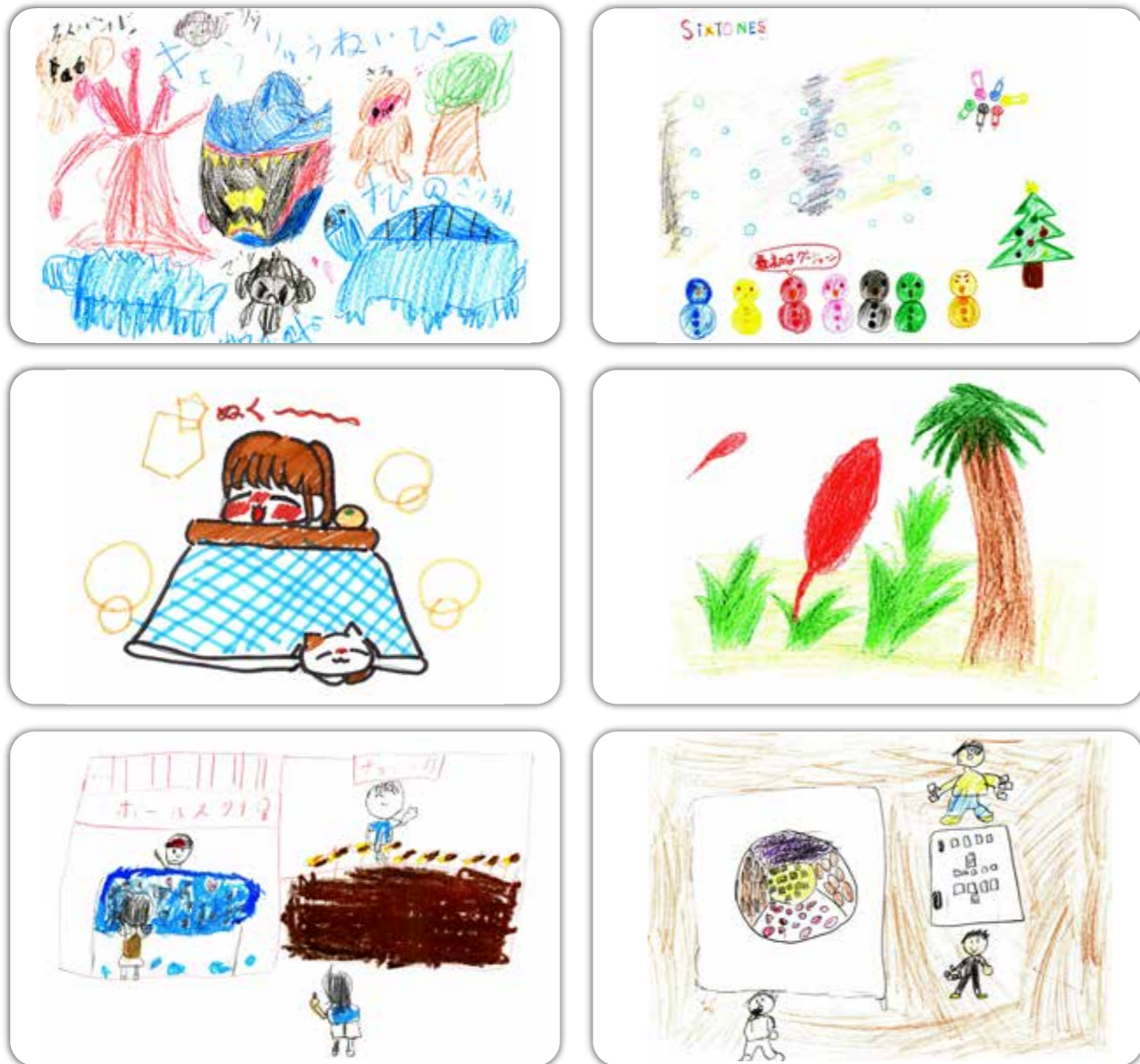
こんな困りごとはありませんか。例えば・・・



## 基本理念

# みんなと笑顔で たのしく生きるまち

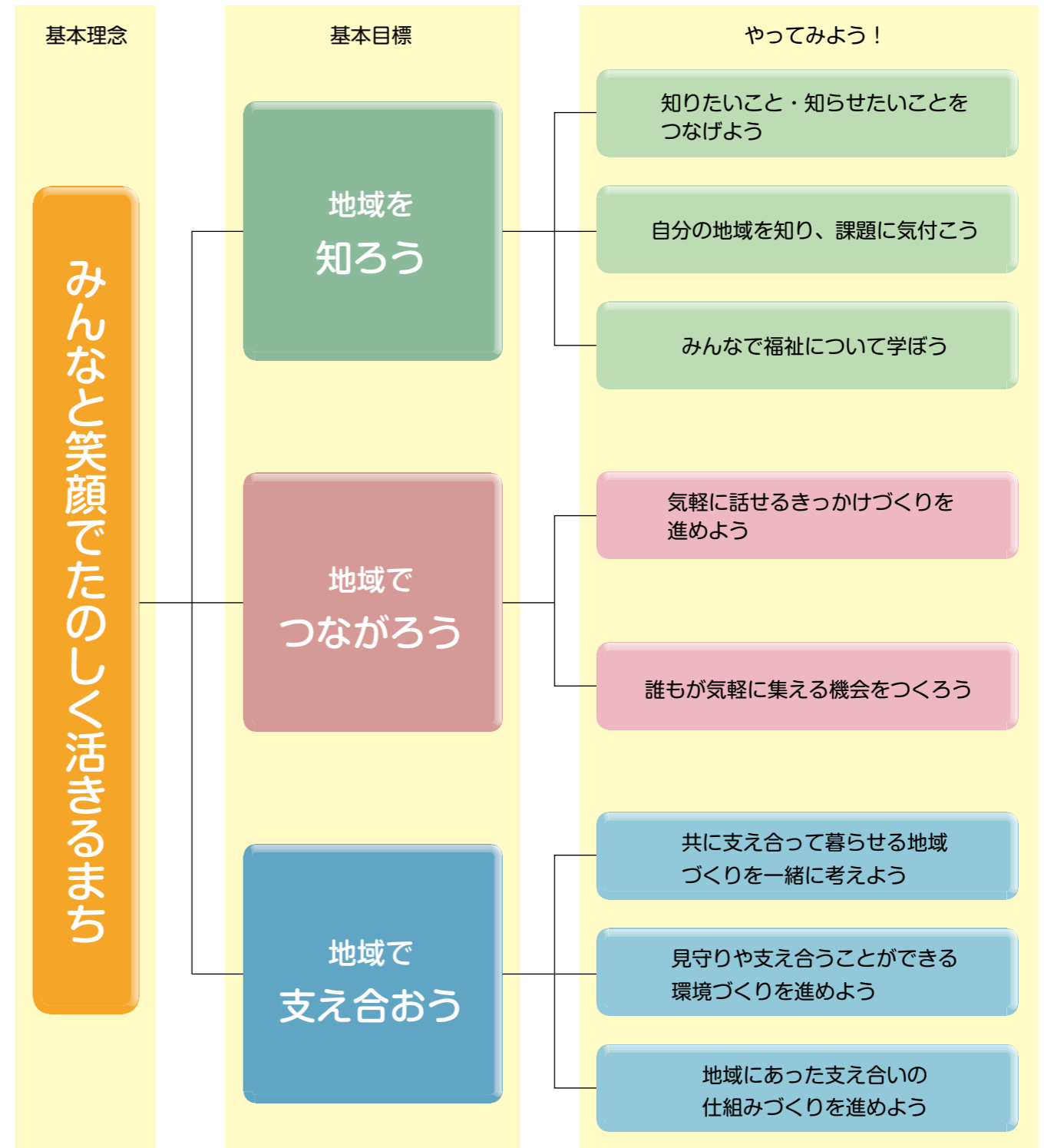
この基本理念をもとに、笑顔でたのしく暮らしていくためには何が必要で、何をすることが大切なことかをみんなと（住民や団体、企業等）考えながら、いきいきとした地域づくりを目指します。



小中学生に自分の楽しいことを絵に描いてもらいました。

## 計画の体系図

基本理念の実現に向け、3つの基本目標のもと、「やってみよう！」の項目を推進していきます。



## 【困りごと“解決するといいなあ”】



### 基本目標1 「地域を知ろう」

自分の住んでいる地域を知り、地域のいいところや課題を見つけましょう。またその課題を解決できる方法を探しましょう。

#### やってみよう！

##### ①知りたいこと・知らせたいことをつなげよう！

- ・気になることを人に聞いたり、本や新聞、インターネット（SNS等）で調べてみよう
- ・調べたことは分かりやすくみんなに伝えよう
- ・新たに住人になった地域の外国人や障がい者や学生に情報を届けよう

##### ②自分の地域を知り、課題に気付こう！

- ・地域でどんな集まりがあるのか、調べてみよう
- ・町内と地域の、良いところや楽しみを発見しよう
- ・家族で地域の情報を伝え合おう

##### ③みんなで福祉について学ぼう！

- ・地域で開催する福祉講座や研修に参加しよう
- ・地域で健康に暮らし続けるための予防意識を高めよう

## 【困りごと“解決するといいなあ”】



### 基本目標2 「地域で つながろう」

人と人の顔が見える関係づくりは、地域のお互い様の支え合いをするうえで大切なことです。人の集う場に出て、人との関わりを大切にしていきましょう。

#### やってみよう！

##### ①気軽に話せるきっかけづくりを進めよう！

- ・隣近所や地域の人とあいさつをしよう
- ・町内会やグループの活動に参加し、いろんな人と話をしよう
- ・日頃から声掛けや見守りを意識してお互いが安心できる環境をつくろう

##### ②誰もが気軽に集える機会をつくろう！

- ・町内行事など交流を通してのお互いの暮らしや思いを分かり合おう
- ・子育て中の方、家族介護者など同じ立場や思いのある人と交流をしよう

## 【困りごと“解決するといいなあ😊”】



基本目標3  
「地域で  
支え合おう」

生活する中での困りごとは、現行の制度やサービスのみでは解決できないことが多くあります。一人で抱え込まず、みんなで支え合ったりたすけあう仕組みをつくりましょう。

### やってみよう！

- ①共に支え合って暮らせる地域づくりを一緒に考えよう！
  - ・お互い分かり合えるよう地域と学校が共に福祉を学んでいこう（福祉共育）
  - ・受け継がれてきた歴史や文化を大切にしていこう
  - ・自分にできる支え合いを見つけよう
- ②見守りや支え合うことができる環境づくりを進めよう！
  - ・地域の支え合い活動を無理のない範囲で続けていこう
  - ・地域で支え合うボランティア活動を行おう
  - ・誰もが活動に参加しやすくなるよう工夫しよう
- ③地域にあった支え合いの仕組みづくりを進めよう！
  - ・町内会で地域の課題について話し合おう
  - ・災害に備えて、要配慮者や支援者を把握しよう



小中学生に自分の楽しいことを絵に描いてもらいました。

